

暮らしの質を変えてくれた

## モミの木の家

「家族全員モミの木ファンです」

次世代の住まい  
CASE 41  
宮城県仙台市  
Hさんの家  
取材日／2014年10月



CASE41:宮城県仙台市 Hさんのお宅

家族構成:ご主人、奥さま、長女、次女、ワンちゃん  
延べ床面積:44坪 4LDK  
こだわり設備:モミの木の床、スピンドル



消臭、調湿、保温性も高い塗り壁「スピンドル」は、色の種類も豊富。壁を一面だけ色違いにするとアクセントになります。



木の安らぎの香りに加え、消臭効果のあるモミの木はトイレにもお薦め。掃除が気になる場合は腰壁に。



深い緑色の外観は落ち着いて上品な雰囲気。



「モミの木が大好き」というHさんご家族。モミカフェにも熱心に通っていました。モミの木の家の良さ特に小学5年生の娘さんは自由研究でもモミの木調べで発表してくれたとか。知識豊富な日本IFSJ研究所最年少の「伝道師」ですね。



【写真上段右】  
2Fのホールは広めにとることで、多目的に利用できて便利なスペースに。勾配のある天井に梁が雰囲気のある空間を演出しています。ワンちゃんも居心地良さそう。

【写真上段左】  
畳の周りだけでなく天井にもモミの木をモダンにデザイン。自然素材の和紙のシェードがおしゃれです。

【写真左】  
2つの子ども部屋は間にある収納部屋を共有できる造り。スペースの有効利用にもなりますが、将来は区切ることもできます。



キッチンからはリビングでくつろぐご家族を見渡せます。使い勝手の良いL字シンクのシステムキッチンは奥さまのごだわり。2人のお子さんも一緒にキッチンに立ってお手伝いできます。



リビングにはぐるりと腰壁を配し、モミの木の効果を存分に感じられるようにしました。ご主人は、さらりとして温かみのあるモミの木の床にごろりと寝そべるのがお気に入り。テーブルの上の模型は娘さんの作品。

「モミの木の家で暮らして、食や生活への意識が変わりました」と笑顔で迎えてくれたHさんご夫妻。「毎年何度もひいていた風邪をひかなくなりました。モミの木の家の良さを家族が体で実感したんです。自分の意識、選ぶもので暮らしが変わるものですね」と奥さま。震災後、家づくりを考え始めた頃は、温もりのある木の床や塗り壁など自然素材を希望していたお二人。ところが土地探しが思うように進まなかつたことで、次第に焦りが出て何を優先させたらいいのか分からなくなつたこともあります。「一度落ち着いて、自分たちの家づくりの原点に戻ろうと思ったとき、出合ったのがモミの木の家でした」モチルハウスでの床の感触や居心地の良さは気に入りました。最初はモミの木の効果を信じていなかつたけど奥さま。「でも花粉アレルギーの主人と、主人と顔を合わせます。スタッフのみが出なニニに気が付いたんですね。担当の方の言葉を信じてみようって、ね」と主人が、打ち合わせ中はくしゃみがある。楽しく家づくりができました」とご主人。「家は3回建てて満足するといいますが、これで大満足ですね」

担当より一言  
  
営業 小宮

初来場の時に、H様がモミの木の床腰壁を「愛」になって、「自分達の家の理想の家です」とおっしゃって頂いたのが印象的でした。そして、実際に植えてあったモミの木の木のソーデや、小学生の娘さんが「借入が大変なときは大きくなつたら手伝うから!」という言葉に感動して、「何が何でも、家造りのお手伝いをさせて頂きます」と思わず言つてしましました。お陰で、じっくりと打合せが出来、ご希望に沿えるプランが出来ました。お引渡し前に奥様が外観をご覧になつて、「思つていた色に仕上がりました!」と喜んで下さったのはとても嬉しかつたです。ご夫妻には申し訳ないです、元気な二人の娘さんはモミの木の家でずっと暮らして頂きたいなあとひそかに思つて担当営業でした。これからもどうぞ宜しくお願ひします。



モミカフェ常連のH家の皆さん。参加プレゼントのモミの木の消臭グッズも活用してくれています。